

「Neurological Surgery 脳神経外科」第 39 巻 総目次

2011 年 (第 1 号—第 12 号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔扉〕

- 歴史に学び, 原点に帰ろう……藤井 清孝・ 3 (1)
医療事故……齋藤 孝次・ 113 (2)
世阿弥の「稽古哲学」に学ぶ
脳神経外科学の訓練……橋本 卓雄・ 227 (3)
マイシューズのすゝめ……秋山 恭彦・ 329 (4)
高次脳機能障害……渡辺 高志・ 439 (5)
脳神経外科医の養成とリクルート
……松村 明・ 541 (6)
手術の期待値と手術適応……齋藤 清・ 639 (7)
教育改革— crisis management と胆識—
……川原 信隆・ 729 (8)
Professional Spirit と Research Mind
……藤井 幸彦・ 835 (9)
医学生はなぜ教科書を買わないのか?
……宇野 昌明・ 933 (10)
脳の可塑性について……石内 勝吾・ 1031 (11)
年報 (Annual Report) 作成と扉
……池田 幸穂・ 1125 (12)

〔総説〕

- 中枢神経疾患に対する細胞移植療法を
用いた再生治療……金村 米博・ 5 (1)
頭部外傷による高次脳機能障害と
その画像診断
……篠田 淳・浅野 好孝・ 115 (2)
小児虐待の頭部画像診断……相田 典子・ 229 (3)
Branch atheromatous disease (BAD) の
病態と治療……星野 晴彦・鈴木 則宏・ 543 (6)
頭部外傷後の高次脳機能障害の
診断……中島八十一・ 731 (8)
神経膠腫の分子生物学に基づいた
治療戦略……廣瀬 雄一・ 837 (9)
MRI 拡散テンソル画像: 最近の進歩
青木 茂樹・福永 一星・堀 正明・ 935 (10)
定位・機能神経外科手術—フレーム
ベースドからフレームレスへ—

- 深谷 親・山本 隆充・片山 容一・ 1033 (11)
中枢神経系への放射線照射によって
生じる高次脳機能障害の評価
ならびに予防法の開発……石内 勝吾・ 1127 (12)

〔解剖を中心とした脳神経手術手技〕

- パーキンソン病に対する脳深部
刺激療法の目標点決定法……戸田 弘紀・ 25 (1)
部分血栓化巨大中大脳動脈瘤に
対する手術……高橋 淳・宮本 享・ 129 (2)
延髄の血管芽腫の手術
……齊藤 延人・越智 崇・ 245 (3)
頸椎神経根症の手術手技
……原 政人・西村 由介・ 331 (4)
グロームス腫瘍の手術手技
……中溝 玲・赤木洋二郎
渡辺 高志・川原 信隆・佐々木富男・ 441 (5)
鞍結節髄膜腫に対する手術到達法の
選択: 高位か低位か?
寺坂 俊介・小林 浩之・寶金 清博・ 553 (6)
眼窩内腫瘍の鑑別診断に基づいた
手術手技の選択
……深見 忠輝・野崎 和彦・ 641 (7)
鞍上部腫瘍に対する手術アプローチ
Update—頭蓋咽頭腫を中心に—
渡邊 督・佐藤 拓・市川 優寛
佐久間 潤・齋藤 清・永谷 哲也・ 849 (9)

〔研究〕

- 総排泄腔外反に合併した
脊髄病変の検討
中溝 聡・長嶋 達也・河村 淳史
秋山 英之・山元 一樹・杉多 良文
久松 英治・西島 栄治・甲村 英二・ 37 (1)
下垂体腫瘍に対する顕微鏡手術から
内視鏡手術へ—同一術者による
治療成績の比較—
……岩井 謙育・吉村 政樹

寺田 愛子・山中 一浩・古下 尚美・ 141 (2)

Probabilistic diffusion tensor tractography を

用いた腫瘍性病変による圧迫三叉
神経描出の試み

……………石田 剛・大石 誠

福多 真史・佐藤 光弥・藤井 幸彦・ 255 (3)

Basal interhemispheric approach による

前交通動脈瘤クリッピング術での
髄液漏および嗅覚障害

中山 博文・石川 達哉・山下 真吾

福井 一生・武藤 達士・引地堅太郎

吉岡正太郎・河合 秀哉・玉川 紀之

師井 淳太・鈴木 明文・安井 信之・ 263 (3)

痙縮に対する ITB (intrathecal baclofen)

療法での baclofen 至適投与量の検討

……………輪島 大介・平林 秀裕

西村 文彦・本山 靖・中瀬 裕之・ 345 (4)

頸動脈血行再建術における術前血小板

凝集能測定の有効性

諸藤 陽一・宗 剛平・日宇 健

川久保潤一・林 健太郎・北川 直毅

森川 実・陶山 一彦・永田 泉・ 459 (5)

脊髄後索電気刺激療法による遷延性

意識障害の治療：10 例の経験

……………雄山 博文・鬼頭 晃

楨 英樹・服部 健一・丹羽 愛知・ 465 (5)

頸動脈内膜剥離術における ICG

螢光血管撮影を用いたブラーク

遠位端の確認とその pitfall

……………大川 将和

安部 洋・平田 陽子・竹本光一郎

岩朝 光利・東 登志夫・井上 亨・ 563 (6)

肺癌からの転移性脳腫瘍における

EGFR 遺伝子変異と gefitinib の

有効性……………小野 恭裕

豊田 康則・豊嶋 敦彦・蔵本 智士

勝間田 篤・河内 正光・松本 祐蔵・ 569 (6)

びまん性脳損傷における頭蓋内圧と

生命転帰について……………宮田 圭

三上 毅・浅井 康文・森 和久

小柳 泉・三國 信啓・寶金 清博・ 657 (7)

腰椎レベルにみられる偽性局在徴候の

研究—腰椎高位での圧迫性病変に

より単一 L5 神経根症を呈した

症例をもとに……………池田 宏之

花北 順哉・高橋 敏行・北浜 義博

倉石 慶太・渡邊 水樹・上坂十四夫

竹島 靖浩・北川 雅史・村田 大樹・ 743 (8)

特発性脊髄硬膜外血腫の治療経験

……………國保 倫子・金 景成

菅原 淳・野村竜太郎・森本大二郎・

井須 豊彦・小林 士郎・寺本 明・ 947 (10)

3D Reversed FISP with Diffusion

Weighted Imaging (3D PSIF-DWI)

法による海綿静脈洞周囲脳神経の描出

石田 剛・大石 誠・神宮字伸哉

米岡有一郎・佐藤 光弥・藤井 幸彦・ 953 (10)

長崎県離島にて発症した高血圧性

脳内出血患者の現状—遠隔画像

システムとヘリコプター搬送—

……………川原 一郎

本川 哲史・梅野 哲也・諸藤 陽一

高畠 英昭・戸田 啓介・堤 圭介

馬場 啓至・米倉 正大・高山 隼人・ 963 (10)

カベルゴリン時代のプロラクチノーマの

治療……………渡邊 真哉・高野 晋吾

阿久津博義・佐藤 弘茂・松村 明・ 1045 (11)

佐野厚生総合病院における脳卒中

患者背景の実態—居住形態と

脳卒中の関係……………安納 崇之

松本 英司・渡辺 英寿・中村 好一・ 1055 (11)

柔道における重症頭部外傷

……………永廣 信治・溝渕 佳史

本藤 秀樹・糟谷 英俊・紙谷 武

新原 勇三・二村 雄次・戸松 泰介・ 1139 (12)

成人慢性硬膜下血腫の疫学に関する

検討—宮城頭部外傷研究会

多施設共同登録調査より

刈部 博・亀山 元信・川瀬 誠

平野 孝幸・川口 奉洋・富永 悌二・ 1149 (12)

〔テクニカル・ノート〕

頭蓋形成術後感染症例に対する

自家頭蓋骨およびチタン

メッシュプレートを併用した

頭蓋形成術……………鴨嶋 雄大

澤村 豊・川嶋 邦弘・長内 俊也

柏崎 大奈・山内 朋裕・寶金 清博・ 351 (4)

Suprahepatic space への脳室腹腔

シャント腹腔端の再建……………伊師 雪友

伊東 雅基・寺坂 俊介・茂木 洋晃
新保 大輔・金子 貞洋・寶金 清博・1061 (11)

Dural scoring：開頭術における硬膜

一次閉鎖の補助手技

清水 暁・近藤 宏治・山崎 友也
中山 賢司・山本 勇夫・藤井 清孝・1155 (12)

〔症例〕

脳血管造影検査後に腫瘍内出血を

来した放射線誘発性髄膜腫の1例

山口 慎也・鈴木 諭・松尾 吉紘
上坂十四夫・松角宏一郎・岩城 徹・45 (1)

大腰筋内に発生した神経鞘腫の1例

下田 祐介・森本大二郎・井須 豊彦
濱内 祝嗣・松本 亮司・磯部 正則
金 景成・遊佐 純教・高橋 達郎・51 (1)

Double overlapping stent technique にて

flow diversion を行った紡錘状

椎骨動脈瘤の1例

……………内野 晴登・浅野 剛
中山 若樹・黒田 敏・寶金 清博・59 (1)

頸動脈ステント留置術後の過灌流

症候群のモニタリングに経頭蓋

カラードブラ検査による

左右比が有用であった1例

河野 健一・湧川 佳幸・卯田 健
矢坂 正弘・岡田 靖・詠田 眞治・149 (2)

眼窩先端部症候群で発症し内頸動脈

浸潤した副鼻腔真菌症の3症例

……………杉山 拓
黒田 敏・中山 若樹・寶金 清博・155 (2)

嚢状変性を伴った側頭骨線維性

骨異形成症の1例

堤 佐斗志・安本 幸正・伊藤 昌徳・163 (2)

同側内頸動脈から後交通動脈を

經由して塞栓術を施行した

破裂後大脳動脈瘤の1例

……………山口 慎也・伊藤 理
今本 尚之・村田 秀樹・前田 善久
由比 文顕・名取 良弘・松角宏一郎・171 (2)

医源性椎骨動脈静脈瘻に対して外科

治療が奏功した2例

石黒 太一・川島 明次・米山 琢
山口 浩司・川俣 貴一・岡田 芳和・269 (3)

rt-PA 投与後、一過性に症状増悪を

認めた虚血発症中大脳動脈

解離の1例

矢木 亮吉・杉江 亮・小畑 仁司・275 (3)

脳動脈瘤の血流動態解析後に

クリッピングを行った

破裂中大脳動脈瘤の1例……川口 奉洋

金森 政之・高沢 弘樹・面高 俊介

米澤 慎悟・前田 紀子・佐藤 兼也

緑川 宏・佐々木達也・西脇美知春・281 (3)

上矢状静脈洞前半部の閉塞により

出血性梗塞を来したハンマーに

よる頭蓋骨陥没骨折の1例

中川 敦寛・刈部 博・小沼 武英

平野 孝幸・亀山 元信・石井 清・287 (3)

合併する椎骨動脈瘤破裂による

くも膜下出血で発症したと

考えられる cerebrovascular

fibromuscular dysplasia の1例

富士井 睦・高田 義章・森本 卓史

木野 智幸・武川 麻紀・大野喜久郎・361 (4)

正常圧水頭症におけるシャント圧調整と

cortical reorganization — fMRI を

用いた脳機能評価……………平本 恵子

工藤 弘行・村中 博幸・平田 直樹

甲田 宗嗣・村上 恒二・近藤 浩・367 (4)

脊髄円錐部および馬尾に複数の

AV shunt を形成した脊髄

辺縁部動脈静脈瘻の1例……齋藤 久泰

飛騨 一利・浅野 剛・矢野 俊介

青山 剛・岩崎 喜信・寶金 清博・375 (4)

脳膿瘍および脳室内出血を呈した

虚偽性障害 Munchausen 症候群

……………後藤 幸大・笹島 浩泰

会田 和泰・古野 優一・大和田 敬

立澤 和典・井上 靖夫・峯浦 一喜・381 (4)

胚細胞腫瘍の放射線治療後20年

以上経過し急激に発症した

radiation-induced fibrosarcoma：

2例報告……………加藤 宏一・浪岡 愛

中川 将徳・門山 茂・兼子 尚久

木附 宏・氏家 弘・野村 和弘・387 (4)

同時多発性脳内出血で発症した

転移性脳腫瘍の1例……………木村 重吉

小谷 昭夫・滝本 壽郎・片山 容一・473 (5)

神経皮膚黒色症と鑑別を要した

- 巨大色素性有毛性母斑と
星細胞腫が合併した
稀な1例
鴨嶋 雄大・澤村 豊・斉藤 伸治
川堀 真人・寶金 清博・久保田佳奈子・ 479 (5)
- ¹H-MRS における定量解析が放射線
壊死と anaplastic oligodendroglioma の
再発の鑑別に有効だった1例
磯辺 智範・阿久津博義・山本 哲哉
椎貝 正成・増本 智彦・中井 啓
高野 晋吾・阿武 泉・松村 明・ 485 (5)
- 自家頭蓋分層骨とリン酸カルシウム
ペーストを併用した頭蓋形成術
……………鴨嶋 雄大
寺坂 俊介・小山 明彦・寶金 清博・ 491 (5)
- Lumboperitoneal shunt に特有な術後
合併症：脊髄側チューブ硬膜
貫通部の脇漏れによる硬膜外腔
への髄液漏
貝嶋 光信・福田 博・山本 和秀・ 497 (5)
- 仙骨部硬膜動静脈瘻の4例
笹森 徹・飛驒 一利・浅野 剛
青山 剛・山内 朋裕・岩崎 素之
矢野 俊介・岩崎 喜信・寶金 清博・ 505 (5)
- 多角的治療を行った多発性硬膜
動静脈瘻の1例
光原 崇文・井川 房夫・大林 直彦
白水 洋史・阿美古 将・一ノ瀬信彦・ 575 (6)
- 脳梁部の腫瘍病変により吃音の再発と
新たに症候性吃音を呈した1例
……………関 泰子
前島伸一郎・大沢 愛子・宮崎 泰広
脇谷 健司・西川 亮・棚橋 紀夫・ 581 (6)
- 生体肝移植後に自然消失した
脳動静脈奇形の1例
……………下田 祐介・黒田 敏
柏崎 大奈・浅野 剛・山下健一郎
谷口 雅彦・鈴木 友己・嶋村 剛
古川 博之・中山 若樹・寶金 清博・ 589 (6)
- 錐体骨より発生した epidermoid
tumor の2例…雄山 博文・鬼頭 晃
槇 英樹・服部 健一・丹羽 愛知・ 595 (6)
- 蝶形骨洞内異所性下垂体腺腫の1例
鴨嶋 雄大・寺坂 俊介・内田 和希
牛越 聡・曹 圭龍・寶金 清博・ 601 (6)
- 腹膜原発漿液性表在性乳頭状腺癌の
脳転移の1例
榊原陽太郎・遠藤 秀・吉田 泰之
田中雄一郎・橋本 卓雄・大原 樹・ 607 (6)
- 電動ノコギリによる開放性頭部外傷の
1例……………小泉 寛之
宮坂 佳男・田中 千彦・藤井 清孝・ 611 (6)
- 胸腺腫の頭蓋内転移：3例の報告
……………雄山 博文・鬼頭 晃
槇 英樹・服部 健一・丹羽 愛知・ 663 (7)
- 乳癌原発転移性脊髄内腫瘍の1例：
円錐部病変への外科治療……堤 佐斗志
阿部 祐介・安本 幸正・伊藤 昌徳・ 669 (7)
- 全身性エリテマトーデスと二次性抗リン
脂質抗体症候群に合併した内頸動脈
前壁破裂動脈瘤の1例……長南 雅志
藤村 幹・井上 敬・富永 悌二・ 675 (7)
- 厳格な術後血圧管理にもかかわらず
術後過灌流により遅発性脳出血を
呈したもやもや病の1例……伊藤 明
藤村 幹・井上 敬・富永 悌二・ 681 (7)
- 頭蓋内出血で発症した海綿静脈洞部
硬膜動静脈瘻の1例
……………目黒 俊成・佐々木達也
春間 純・田邊 智之・村岡賢一郎
寺田 欣矢・廣常 信之・西野 繁樹・ 687 (7)
- 脳動脈瘤の新生および増大を
観察し得た1症例
渡辺 茂樹・土谷 大輔・金城 利彦・ 693 (7)
- 高齢者の慢性硬膜下血腫に対する
穿頭ドレナージ術後に発生した
遠隔小脳出血の1例
……………小林 慎弥・武藤 達士
石川 達哉・師井 淳太・玉川 紀之
吉岡正太郎・引地堅太郎・鈴木 明文・ 755 (8)
- 自己免疫性膵炎に併発し IgG4
関連疾患の検討を要した
肥厚性硬膜炎の1例……………加藤 宏一
玉野 吉範・浪岡 愛・中川 将徳
門山 茂・氏家 弘・野村 和弘・ 763 (8)
- 急性頸部痛で発症した環椎石灰
沈着症の1症例
……………伊東 清志・青山 達郎
原 洋助・堀内 哲吉・本郷 一博・ 769 (8)
- 神経根症状で発症した特発性

- 椎骨動静脈瘻の1例……………伊藤 理
西村 中・石堂 克哉・一ツ松 勤・775(8)
- 外傷性髄液漏に対する前頭洞有茎疎性
輪紋状結合組織選択的充填および
骨膜弁被覆併用修復術
鴨嶋 雄大・寺坂 俊介・浜内 祝嗣
金子 貞洋・村上 博基・寶金 清博・783(8)
- 小脳橋角部に発生した meningeal
melanocytoma の1例
御神本雅亮・瀬尾 善宣・伊東 民雄
中川原譲二・中村 博彦・田中 伸哉・859(9)
- 高齢者の大脳半球に発生した
pilocytic astrocytoma の1例
……………吉田 優也
塚田 利幸・橋本 正明・林 裕・865(9)
- 脳出血に脳梗塞を続発した
もやもや病の1例
……………富井 雅人・西野 晶子
平野 仁崇・松島 忠夫・水野 順一・871(9)
- 海綿静脈洞より発生した嚢胞性
髄膜腫の1例
……………乾 登史孝・奥野 修三・877(9)
- 脳原発リンパ腫様肉芽腫症の1例
香川 賢司・石田 剛・岡田 仁・883(9)
- 母血管温存を考慮して治療を行った
高齢者未破裂嚢状椎骨
動脈瘤の1例
衛藤 達・安部 洋・竹本光一郎
大川 将和・岩朝 光利・東 登志夫
阪元政三郎・松本 直樹・井上 亨・891(9)
- HTLV-I 関連中枢神経系原発悪性
T細胞性リンパ腫の1例……宇賀 愛
濱田 康宏・赤木洋二郎・芳賀 整
庄野 禎久・詠田 眞治・中山 吉福・969(10)
- 前頭骨に発生した骨内脂肪腫の1例
……………金子 陽一・外尾 要
小笠原伸彦・中野 盛夫・増田 勉・975(10)
- 歩行後に尿失禁が増悪する過活動性膀胱を
呈した腰部脊柱管狭窄症の1例
……………山崎 和義
森本大二郎・井須 豊彦・今井 哲秋
松本 亮司・磯部 正則・谷口 成実・983(10)
- 胆管細胞癌よりの脈絡叢転移性腫瘍の1例
栗栖 宏多・鴨嶋 雄大・寺坂 俊介
小林 浩之・久保田佳奈子・寶金 清博・991(10)
- 腎癌原発症候性下垂体転移の1例
……………鴨嶋 雄大・寺坂 俊介
浜内 祝嗣・小林 浩之・遠藤 将吾
菅野由岐子・来海 公彦・寶金 清博・999(10)
- 硬膜付着をもたないシルビウス
裂内髄膜腫の1手術例……宮原 宏輔
市川 輝夫・柳下 三郎・向原 茂雄
岡田 富・郭 樟吾・谷野 慎
瓜生 康浩・藤津 和彦・新野 史・1067(11)
- Medullomyoblastoma の1例……荒巻ゆかり
下川 尚子・中島 進・中村 康寛・1073(11)
- 脊髓前角に偏在する特発性脊髓
空洞症に対して空洞くも膜下
腔短絡術を行った1例……栗栖 宏多
飛驒 一利・青山 剛・寶金 清博・1079(11)
- 神経血管減圧術により呼吸障害の
著明な改善を認めた延髄
圧迫症候群の1例
……………高口 素史・中原由紀子
河島 雅到・高瀬 幸徳・松島 俊夫・1085(11)
- 特異的な画像所見を呈した脳内黄色
肉芽腫の1例
……………中尾 隼三・高野 晋吾
渡邊 真哉・阿久津博義・松下 明
石井 一弘・増本 智彦・松村 明・1091(11)
- 頸静脈孔部腫瘍患者に生じた同側
顔面痙攣に微小血管減圧術が
有用であった1例
……………鴨嶋 雄大・寺坂 俊介
下田 祐介・福田 聡・寶金 清博・1099(11)
- 妊娠高血圧症候群に合併した
産褥期脳出血の1例
松田 良介・藤本 京利・田村健太郎
本山 靖・朴 永銖・中瀬 裕之・1159(12)
- Nocardia farcinica* による脳膿瘍の2例
……………井澤 大輔・阪野 和重
奥村 浩隆・桑田 俊和・辻 直樹・1167(12)
- 錐体静脈の術前評価における3次元画像の
有用性：4例報告
……………高尾 哲郎・高口 素史
中原由紀子・河島 雅到・松島 俊夫・1175(12)
- 成人発症の単発型眼窩部ランゲルハンス
細胞組織球症の1例
……………神宮字伸哉・尾山 徳秀
米岡有一郎・福多 真史・藤井 幸彦・1183(12)

経静脈的液体塞栓術にて治療した海綿静脈

洞部硬膜動静脈瘻の2例

……………平松 匡文・杉生 憲志
徳永 浩司・西田あゆみ・栗山 充夫
前城 朝英・寺坂 薫・伊達 勲・1189(12)

脳出血にて発症した頭蓋内 pial

arteriovenous fistulas の1例

……………大下 純平・大庭 信二
伊藤 陽子・迫田英一郎・石原 聡士・1197(12)

〔連載 脳神経外科手術手技に関する私見とその歴史的背景〕

8. 後頭下開頭 (suboccipital craniotomy :

SOC, suboccipitale Kraniotomie)

―留意点とその対象疾患……米川 泰弘・789(8)

〔連載 臨床神経心理学入門〕

第8回 機能的疾患

……………小山 慎一・緑川 晶・79(1)

第9回 脳神経外科医に役立つ

神経心理学的検査の知識

……………川合 圭成・河村 満・181(2)

〔連載 先天奇形シリーズ〕

(2) 小児脳神経外科領域における

遺伝子診断……………山崎 麻美・65(1)

(3) 中脳水道狭窄症……………田代 弦・189(2)

(4) 二分頭蓋……………五味 玲・295(3)

(5) 脊髄髄膜瘤……………長坂 昌登・394(4)

(6) 潜在性二分脊椎 (脊髄脂肪腫を除く):

先天性皮膚洞, 緊張終糸,
神経腸管嚢胞, 分離脊髄奇形,
尾部退行症候群など……………重田 裕明・513(5)

(7) キアリ奇形……………長嶋 達也

山元 一樹・河村 淳史・長嶋 宏明・617(6)

(8) Dandy-Walker 症候群……………下地 一彰

近藤 聡英・宮嶋 雅一・新井 一・705(7)

(9) 症候群性頭蓋縫合早期癒合症

……………赤井 卓也・811(8)

(10) 脊髄脂肪腫

師田 信人・荻原 英樹・上甲 眞宏・897(9)

(11) 非症候群性頭蓋骨縫合

早期癒合症……………坂本 博昭・1005(10)

(12) くも膜嚢胞……………稲垣 隆介・1105(11)

〔国際学会報告記〕

第2回日本ロシア脳神経外科

シンポジウム報告記

(2010年5月9～11日)……佐々木寿之・98(1)

The 5th European-Japanese Joint Conference

on Stroke Surgery 報告記

(2010年7月8～11日)……塚原 徹也・100(1)

第10回韓日友好脳卒中の外科

カンファレンス報告記

(2010年10月8～9日)……林 健太郎・212(2)

第60回米国神経外科コンgresス

報告記(2010年10月16～21日)

……………黒田 敏・214(2)

Japan-Asia Friendship Conference 報告記

(2010年10月25日)……本郷 一博・316(3)

第4回インド日本友好脳神経外科

カンファランス(2010年10月9～10日)

第12回インド頭蓋底外科学会

(2010年10月7～8日)……中島 正明・423(4)

第38回国際小児脳神経外科学会

(2010年10月30日～11月4日)

……………稲垣 隆介・528(5)

第10回国際定位放射線治療学会

報告記(2011年5月8～12日)

……………鈴木 聡・1112(11)

第2回国際もやもや病ミーティング

報告記(2011年7月21～22日)

……………菊田健一郎・1204(12)

第11回国際脳血管攣縮学会報告記

(2011年7月21～23日)

……………吉川雄一郎・1206(12)

〔海外留学記〕

フランスで神経科学を学ぶ苦悩と

楽しみ……………岩室 宏一・93(1)

〔読者からの手紙〕

頰動脈内膜剥離術で遭遇した

舌下神経の走行破格

……………中嶋 浩二・大石 敦宣・64(1)

Occipitalgia という医学用語

……………北井 隆平・近藤 真治・78(1)

「Orbitozygomatic approach における

顔面神経損傷を防ぐための

微小解剖」の論文 (38(8):703-713)

について……………清水 暁・178(2)

清水先生への回答……………野口 明男・179(2)

組織的な若手研究者海外派遣事業を

利用した Pittsburgh 短期留学記

……………石川 栄一・701(7)

〔連載 脳神経外科保険診療の展望〕

1. 平成 22 年度の診療報酬改定の

概要とその影響……………神服 尚之・83(1)

2. 医療保険審査のシステムについて

—脳神経外科を中心に……………井澤 正博・203(2)

3. PMDA の役割と今後の展望…近藤 達也・307(3)

4. 診療報酬の改定の仕組み

(外保連の活動について)……………神服 尚之・411(4)

〔文献抄録〕

前澤 聡・103(1)

泉 孝嗣・217(2)

種村衣里子・319(3)

本村 和也・429(4)

遠藤 俊毅・531(5)

中川 敦寛・629(6)

齋藤 竜太・719(7)

岩崎 真樹・825(8)

金森 政之・923(9)

野下 展生・1021(10)

高柳 俊作・廣畑 倫生・1115(11)

堀川 弘吏・宮脇 哲・1209(12)

〔追悼〕

佐野圭司先生のご逝去を悼む……高倉 公朋・426(4)

〔特別寄稿〕

AANS 79th Annual Scientific Meeting

(2011 年 4 月 9 ～ 13 日)

— AANS 杉田虔一郎記念

国際シンポジウムに寄せて・1

Neurosurgical Leadership:

Lessons Learned

(真の脳神経外科指導者育成法)

……………James T Rutka・819(8)

AANS 79th Annual Scientific Meeting

(2011 年 4 月 9 ～ 13 日)

— AANS 杉田虔一郎記念

国際シンポジウムに寄せて・2

……………本郷 一博・919(9)